

スモール・ミーティング

(2022年3月期 第1四半期の状況)

説明者 常務取締役 入澤 広之

2021年8月5日



目次

1. 損益状況	P. 1
2. 預貸金の状況	P. 2
3. 非金利業務利益の状況	P. 3
4. 有価証券の状況	P. 4
5. 与信費用の状況	P. 5



1. 損益状況

コア業務純益は順調に推移。

有価証券関係損益の前倒し計上と与信費用抑制で上期計画対比高進捗で着地。

■ 連結

(単位: 億円)

	No.	第1Q 20/6期	第1Q 21/6期	前年 同期比	上期計画 進捗率	上期計画 22/3期	年間計画 22/3期
コア業務粗利益	1	227	265	38	59.0%	450	885
資金利益	2	180	206	26	59.1%	346	685
非金利業務利益	3	46	58	11	56.6%	103	200
経費	4	144	142	▲ 1	50.2%	285	559
コア業務純益	5	82	122	39	74.1%	165	325
経常利益	6	69	170	101	103.6%	165	350
四半期純利益	7	54	114	59	99.7%	115	240

■ 単体

(単位: 億円)

	No.	第1Q 20/6期	第1Q 21/6期	前年 同期比	上期計画 進捗率	上期計画 21/9期	年間計画 22/3期
コア業務粗利益	1	212	246	33	59.0%	416	818
資金利益	2	181	207	26	59.8%	347	688
うち投信解約損益	3	10	18	8	-	-	-
非金利業務利益	4	31	38	6	55.1%	69	129
経費	5	139	138	▲ 1	49.9%	276	540
コア業務純益	6	72	107	35	77.0%	140	278
投信解約損益除き	7	62	88	26	63.5%	140	278
有価証券関係損益	8	49	54	4	128.4%	42	100
与信費用	9	54	3	▲ 50	9.4%	38	70
その他	10	▲ 5	0	5	2.6%	5	2
うち退職給付費用	11	4	0	▲ 4	50.0%	0	2
経常利益	12	63	158	95	105.9%	150	310
四半期純利益	13	51	107	56	102.3%	105	215

<ポイント>

【連結】

- ・コア業務純益は、資金利益および非金利業務利益ともに増加し前年同期比+39億円、上期計画進捗率は74.1%
- ・うち非金利業務利益は、前年同期比+11億円、進捗率56.6%⇒3ページ

【単体】

- ・資金利益は、投信解約益の確保や株式配当金の増加などから前年同期比+26億円。
- ・経費は上期計画ライン。
前年同期比▲1億円(人件費▲3億円、物件費+4億円、税金▲2億円)
- ・有価証券関係損益は54億円。
⇒4ページ
 内訳: 債券関係損益8億円
 株式等関係損益46億円
 (純投25億円、政策20億円)
- ・与信費用 ⇒5ページ
 ⇒前年同期比▲50億円と大幅減少。
 計画対比でも低進捗。
- ・経常利益、四半期純利益は連結・単体ともに中間の公表計数水準で着地。

2. 預貸金の状況

群馬県内の推進強化により住宅ローン残高は順調に増加。

■ 預貸金の内訳

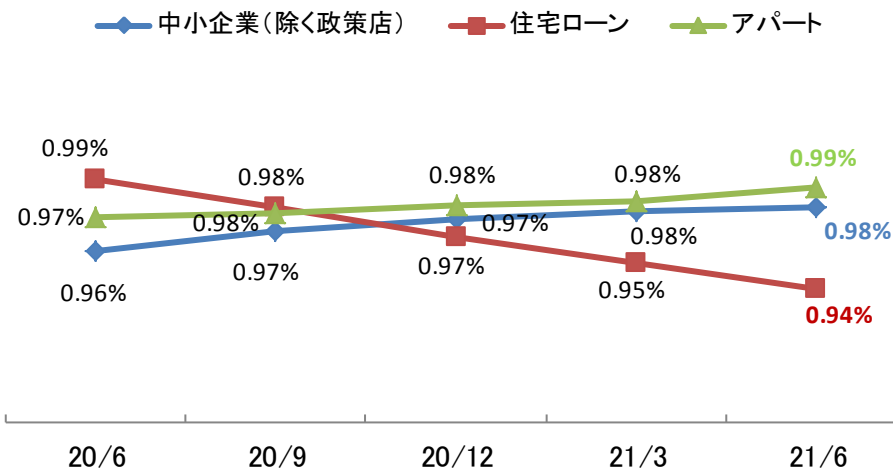
(単位: 億円)

	21/3末	21/6末	21/3末比	
			増減額	増減率
預金等	79,488	80,142	653	0.8
預金	77,527	77,479	▲ 47	▲ 0.0
うち個人預金	53,689	54,539	849	1.5
うち法人預金	19,080	19,152	71	0.3
譲渡性預金	1,960	2,662	701	35.7

貸出金	57,496	57,178	▲ 317	▲ 0.5
リテール	46,573	46,212	▲ 361	▲ 0.7
中小企業(*1)	23,407	23,023	▲ 383	▲ 1.6
個人	23,166	23,188	22	0.1
うち住宅ローン	13,287	13,342	55	0.4
うちアパートローン	6,498	6,483	▲ 14	▲ 0.2
うち無担保ローン	547	549	1	0.3
その他	9,478	9,265	▲ 213	▲ 2.2
クロスボーダー	906	892	▲ 14	▲ 1.5
ストラクチャードファイナンス	260	279	19	7.2
国内大・中堅企業	6,824	7,029	204	3.0
その他(*2)	1,487	1,064	▲ 422	▲ 28.4
海外店	542	542	▲ 0	▲ 0.1
公共	900	1,158	257	28.5

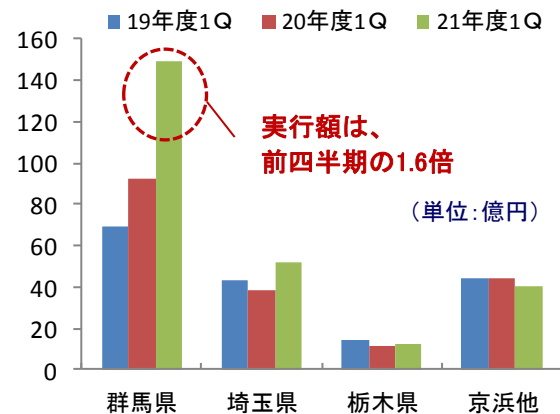
※「中小企業」(*1)には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他(*2)に区分。

■ 貸出金利回りの推移

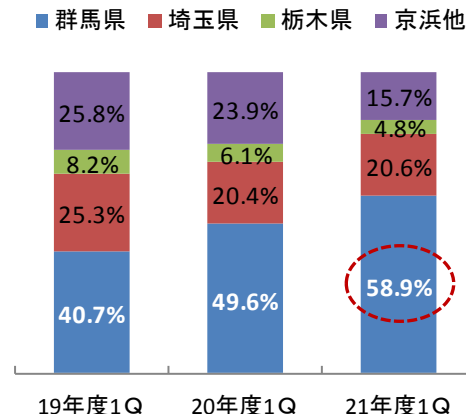


■ 住宅ローン推進体制強化 (群馬県内)

○ 地域別ローンステーション実行額推移



○ 実行額に占める各地域の割合推移



3. 非金利業務利益の状況

非金利業務利益は前年同期比11.8億円。
上期計画に対する進捗率は56.6%。

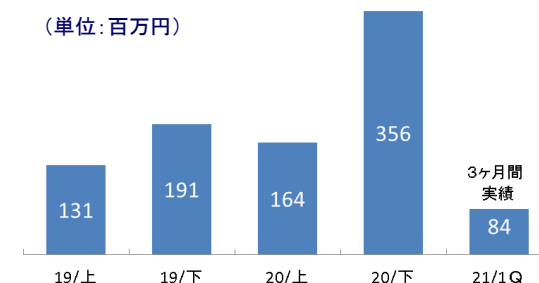
■ 非金利業務利益(連結)

	20/6期	21/6期	前年 同期比	上期計画 進捗率	21/9期 計画	22/3期 計画
連結非金利業務利益	46.4	58.3	11.8	56.6%	103	200
法人役務関連	1.9	6.2	4.3	31.0%	20	43
シ・ローン	0.1	1.3	1.2	43.3%	3	7
ストラクチャー付コベナント融資	0.4	0.3	▲ 0.1	10.0%	3	8
ビジネスマッチング	0.3	0.8	0.4	40.0%	2	5
金融商品仲介(当行+ぐんぎん証券)	0.2	0.6	0.4	30.0%	2	4
M&A	0.0	0.5	0.5	16.7%	3	6
私募債	0.1	0.2	0.0	20.0%	1	2
デリバティブ(金利・為替)	0.2	1.7	1.5	56.7%	3	8
その他	0.2	0.4	0.2	13.3%	3	3
預かり金融資産関連	10.1	20.0	9.8	58.8%	34	72
投信取扱手数料	4.4	6.7	2.3	47.9%	14	30
保険販売手数料(個人)	1.8	3.6	1.8	60.0%	6	13
ぐんぎん証券(個人向け)	3.7	9.3	5.5	71.5%	13	28
その他	0.1	0.2	0.1	20.0%	1	1
その他	34.3	32.0	▲ 2.3	65.3%	49	85
団信配当金	16.6	13.7	▲ 2.9	97.9%	14	14
基盤役務(内国為替、代理事務等)	21.0	21.4	0.4	51.0%	42	78
ローン保証料	▲ 16.6	▲ 17.1	▲ 0.4	50.3%	▲ 34	▲ 69
ぐんぎんリース	6.7	7.0	0.2	53.8%	13	26
群馬信用保証	6.3	6.3	0.0	48.5%	13	26
その他、連結調整	0.1	0.5	0.4	50.0%	1	10

(単位:億円)

■ 事業承継を切り口とした各収益
(M&A、コベナント融資、事業保険等)

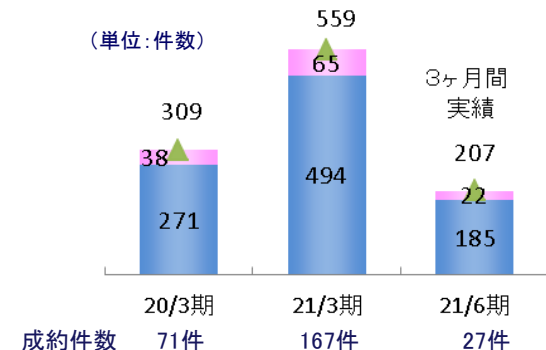
(単位:百万円)



■ 相続関連業務 トスアップ件数

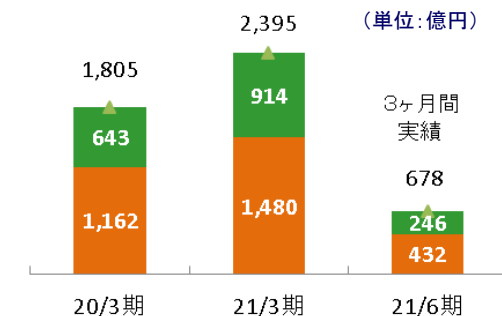
■ 遺言信託 ■ 遺産整理 ▲ 合計

(単位:件数)



■ 預かり金融資産(連結)

■ 銀行販売額 ■ ぐんぎん証券販売額 ▲ 販売額合計



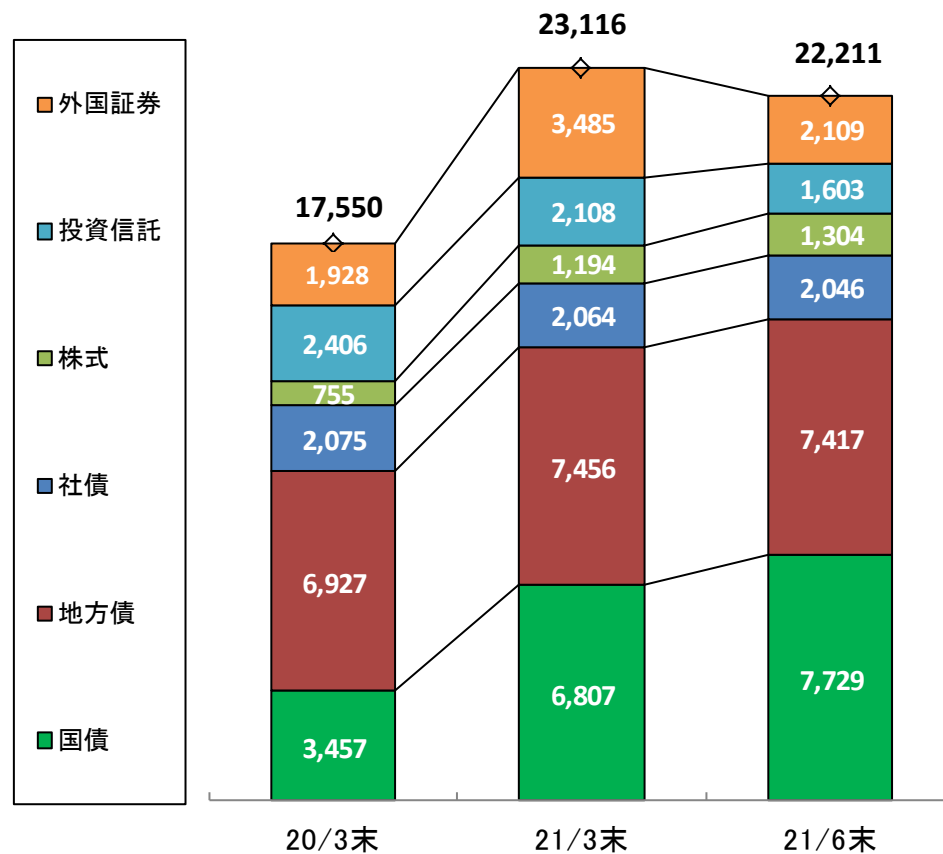
4. 有価証券の状況

株式関係損益は市場動向を捉えて前倒し計上。

外国証券は利鞘改善で銘柄入れ替えの売却を実施。

■ 有価証券末残高 (評価損益を含まないベース)

(単位: 億円)



デュレーション	(国内)	5.66年	7.24年	7.56年
	(外国)	4.38年	4.24年	3.42年
債券利回り	(国内)	0.49%	0.31%	0.25%
	(外国)	1.91%	1.33%	1.16%

■ 有価証券評価損益 (満期保有を除く)

(単位: 億円)

	20/3末	21/3末	21/6末	増減
外国証券	▲6	38	61	23
投資信託他	▲203	95	102	7
株式	570	839	790	▲49
政策投資	563	767	740	▲27
純投資	7	72	50	▲21
債券	78	34	82	47
国債	8	▲15	20	35
地方債	59	45	51	5
社債	11	4	10	5
合計	438	1,009	1,037	28

■ 売却損益

(単位: 億円)

	20/6期	21/6期	増減
有価証券関係損益	49	54	4
債券関係損益	26	8	▲18
株式等関係損益	23	46	22
株式等売却損益	23	46	22
純投資	23	25	2
政策投資	0	20	20
株式等償却 (▲)	0	0	▲0
投信解約損益	10	18	8
合計	60	73	12

5. 与信費用の状況

与信費用は前年同期比▲50億円と大幅減。
第1四半期のコロナの影響は10億円。

■ 与信費用の推移と内訳（単体）

（単位：億円、％）

	19/3期	20/3期	21/3期	21/6期
①与信費用	79	43	210	3
一般貸倒引当金純繰入額	3	▲ 11	145	▲ 3
不良債権処理額	76	54	65	7
償却債権取立益(▲)	0	0	0	0
②貸出金(平残)	54,913	55,231	56,890	57,118
与信費用比率(=①/②)	0.14	0.08	0.37	0.02

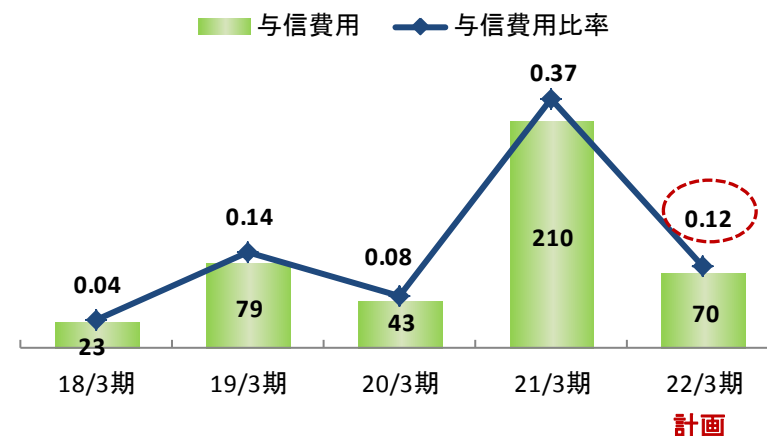
（単位：億円）

	19/3期	20/3期	21/3期	21/6期
与信費用	79	43	210	3
引当率変動要因	4	▲ 5	▲ 12	-
その他の要因	75	48	222	3
DCF	▲ 3	▲ 14	140	▲ 3
ランクダウン	97	90	101	19
回収・ランクアップ他	▲ 19	▲ 28	▲ 19	▲ 13

■ 貸倒引当金の引当率

（単位：％）

			引当対象	期間	19/3期	20/3期	21/3期	21/6期
正常先			債権全額	1年	0.070	0.071	0.068	同左
その他 要注意先	実抜計画先 でない先	区分1	〃	3年	0.992	0.957	0.941	
	実抜計画先	区分2	〃	3年	6.664	6.271	5.764	
要管理先								
破綻懸念先Ⅲ分類			非保全額	3年	34.668	32.950	28.736	



■ 要因分析

（単位：億円）

	21/6期
一般貸倒引当金	▲ 3
コロナ(ランクダウン)	3
その他	▲ 7
不良債権処理額	7
コロナ	6
突発破綻・ランクダウン	13
回収ランクアップ他	▲ 12
与信費用	3
うちコロナ	10

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる
可能性があることにご留意下さい。

本件に関するお問合せ先

株式会社群馬銀行 総合企画部 経営管理室(IR担当)

TEL 027-254-7055、7051、3811

(注) 本資料に記載の残高は 原則 表示未満切捨、増減率は 四捨五入しております。